

(様式第11)

番号
令和 4 年 9 月 29 日

茨城県知事 大井川 和彦 殿

住 所 茨城県龍ヶ崎市中里1丁目1番
申請者 社会福祉法人恩賜財団済生会
龍ヶ崎済生会病院
氏 名 院長 海老原 次男

龍ヶ崎済生会病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和 3 年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒311-4145 茨城県水戸市双葉台3丁目3番10号
氏名	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 茨城県済生会 支部長 村田 実

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

龍ヶ崎済生会病院

3 所在の場所

〒301-0854 茨城県龍ヶ崎市中里1丁目1番	電話 (0297) 63 - 7111
-----------------------------	-----------------------

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
床	床	床	床	210 床	210 床



5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	病床数 4床 ペースメーカー、心電図、除細動器、生体モニター、人工呼吸器、アイスタット輸液ポンプ、シリンジポンプ、自家発電、CHDF対応、体温管理システム、経頭蓋検査超音波装置、救急蘇生装置
化学検査室 (検体検査室)	自動分析装置、血液ガス分析装置、全自動血液検査装置、自動血液凝固検査装置、全自動尿分析装置、尿中物質自動分析装置、全自動輸血検査装置、クームス自動洗浄機、全自動グルコース分析装置、全自動グリコヘモグロビン測定装置、臨床検査システム、顕微鏡
細菌検査室	オートクレーブ、安全キャビネット、孵卵器、炭酸ガス培養装置、血液培養装置、全自動同定薬剤感受性検査装置、大型試薬冷蔵庫、細菌検査システム、顕微鏡
病理検査室	クリオスタット、ラミナーテーブル、光触媒環境浄化装置
病理解剖室	解剖台、切り出し流し台
研究室	医局3室 (パソコン、プリンター、電子カルテ、机、椅子) 医学用シミュレーター (CVC穿刺、挿管・気管支鏡、大腸内視鏡、腹腔鏡、腰椎穿刺)
講義室	室数 5 室 収容定員 229 人
図書室	室数 1 室 蔵所数 500 冊程度
救急用又は患者搬送用自動車	保有台数 1 台 除細動器、温冷蔵庫、ストレッチャー、固定用血圧計、固定式心電図モニター、携帯型モニター、吸引器、医療用酸素ポンプ、担架
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床面積 9.54 m ² [共用室の場合]

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

(様式第12) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院紹介率	61.3 %	算定期間	R3 年 4 月 1 日 ~ R4 年 3 月 31 日
地域医療支援病院逆紹介率	92.9 %		
算出根拠	A : 紹介患者の数		4, 424 人
	B : 初診患者の数		7, 215 人
	C : 逆紹介患者の数		6, 705 人

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(様式第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考	
1	医師	消化器内科 海老原 次男	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
2	医師	産婦人科 重光 貞彦	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
3	医師	消化器内科 佐藤 巳喜夫	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
4	医師	耳鼻咽喉科 佐藤 重規	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
5	医師	泌尿器科 荒木 彰弘	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
6	医師	産婦人科 陳 央仁	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
7	医師	脳神経内科 古庄 健太郎	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
8	医師	整形外科 渡邊 保彦	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
9	医師	眼科 中野 伸一郎	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
10	医師	呼吸器内科 児玉 孝秀	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
11	医師	循環器内科 石川 公人	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
12	医師	呼吸器内科 宮崎 邦彦	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
13	医師	産婦人科 小倉 剛	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
14	医師	呼吸器内科 佐藤 信也	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
15	医師	循環器内科 小原 健一	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
16	医師	産婦人科 大橋 加奈	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
17	医師	消化器外科 野渡 剛之	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
18	医師	消化器内科 間宮 孝	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有

19	医師	脳神経内科 森山 哲也	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
20	医師	整形外科 原島 晴楽	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
21	医師	消化器内科 服部 純治	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
22	医師	泌尿器科 白岩 浩志	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
23	医師	眼科 飯田 将元	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
24	医師	小児科 佐藤 琢郎	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
25	医師	産婦人科 兒玉 理	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
26	医師	循環器内科 斧田 尚樹	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
27	医師	小児科 折居 恵以	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
28	医師	眼科 森 瑠璃子	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
29	医師	消化器外科 栗盛 洸	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
30	医師	消化器外科 稲垣 勇紀	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
31	医師	整形外科 桂 健生	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
32	医師	麻酔科 角田 健太	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
33	医師	麻酔科 鶴田 昌平	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
34	医師	産婦人科 岩田 成志	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
35	医師	消化器内科 石川 直樹	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
36	医師	消化器外科 蒲原 知斗	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
37	医師	産婦人科 諫山 瑞紀	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
38	医師	脳神経内科 宮内 博基	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有

39	医師	脳神経内科 竹安 将	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
40	医師	産婦人科 井上 美紗子	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
41	医師	整形外科 野上 裕子	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
42	薬剤師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
43	薬剤師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
44	薬剤師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
45	薬剤師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
46	薬剤師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
47	薬剤師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
48	薬剤師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
49	薬剤師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
50	薬剤師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
51	薬剤師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
52	薬剤師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
53	薬剤師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
54	薬剤師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
55	臨床検査技師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
56	臨床検査技師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
57	臨床検査技師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
58	臨床検査技師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	

59	臨床検査技師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
60	臨床検査技師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
61	臨床検査技師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
62	臨床検査技師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
63	臨床検査技師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
64	臨床検査技師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
65	臨床検査技師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
66	臨床検査技師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
67	臨床検査技師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
68	臨床検査技師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
69	臨床検査技師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
70	臨床検査技師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
71	臨床検査技師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
72	臨床検査技師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
73	臨床検査技師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
74	臨床検査技師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
75	臨床検査技師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
76	臨床検査技師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
77	臨床検査技師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
78	放射線技師	██████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	

79	放射線技師	████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
80	放射線技師	████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
81	放射線技師	████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
82	放射線技師	████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
83	放射線技師	████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
84	放射線技師	████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
85	放射線技師	████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
86	放射線技師	████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
87	放射線技師	████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
88	放射線技師	████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
89	放射線技師	████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
90	放射線技師	████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
91	放射線技師	████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	当直有
92	看護師	████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
93	看護師	████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	夜勤有
94	看護師	████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	夜勤有
95	看護師	████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
96	看護師	████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
97	看護師	████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
98	看護師	████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	

99	看護師	████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
100	看護師	████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
101	看護師	████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
102	看護師	████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	夜勤有
103	看護師	████████	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	
104	看護師	████████	✓常勤 非常勤	✓専従 非専従	8:30~17:30	夜勤有
105	看護師	████████	✓常勤 非常勤	✓専従 非専従	8:30~17:30	夜勤有
106	看護師	████████	✓常勤 非常勤	✓専従 非専従	8:30~17:30	夜勤有
107	看護師	████████	✓常勤 非常勤	✓専従 非専従	8:30~17:30	夜勤有
108	看護師	████████	✓常勤 非常勤	✓専従 非専従	8:30~17:30	夜勤有
109	看護師	████████	✓常勤 非常勤	✓専従 非専従	8:30~17:30	夜勤有
110	看護師	████████	✓常勤 非常勤	✓専従 非専従	8:30~17:30	夜勤有
111	看護師	████████	✓常勤 非常勤	✓専従 非専従	8:30~17:30	夜勤有
112	看護師	████████	✓常勤 非常勤	✓専従 非専従	8:30~17:30	夜勤有
113	看護師	████████	✓常勤 非常勤	✓専従 非専従	8:30~17:30	夜勤有
114	看護師	████████	✓常勤 非常勤	✓専従 非専従	8:30~17:30	夜勤有
115	看護師	████████	✓常勤 非常勤	✓専従 非専従	8:30~17:30	夜勤有
116	看護師	████████	✓常勤 非常勤	✓専従 非専従	8:30~17:30	夜勤有
117	看護師	████████	✓常勤 非常勤	✓専従 非専従	8:30~17:30	夜勤有
118	看護師	████████	✓常勤 非常勤	✓専従 非専従	8:30~17:30	夜勤有

139	救急救命士	■■■■■	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	夜勤有
140	救急救命士	■■■■■	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	夜勤有
141	救急救命士	■■■■■	✓常勤 非常勤	専従 ✓非専従	8:30~17:30	夜勤有

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	4 床
専用病床	5 床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
集中治療室	129.38 m ²	心電図計、ペースメーカー、除細動器、生体モニター、人工呼吸器、アイスタット、輸液ポンプ、救急蘇生装置、シリンジポンプ、体温管理システム、経頭蓋超音波検査装置 他	可
臨床検査室	251.9 m ²	自動分析装置、血液ガス分析装置、全自動血液検査装置、オートクレーブ、血液分析装置、細菌検査システム、孵卵器、心電図検査、トレッドミル、心エコー、内視鏡システム 他	可
放射線科	243.38 m ²	血液造影装置、CT、MRI、超音波診断装置、一般撮影装置、透視用X線装置 他	可
救急外来診察室	90 m ²	中央配管（酸素・笑気・空気・吸引）、モニター、人工呼吸器、救急カート、除細動器、12誘導心電図、ヘパフィルター、輸液ポンプ、シリンジポンプ、エコー、Vスキャン、酸素ポンプ、エアウェイスコープ、血液ガス分析装置、バックバルブマスク 他	可
手術室	169 m ²	手術台4台、全身麻酔器、モニター、電気メス、バイポーラ、顕微鏡、除細動器、无影灯、医療用X線発生装置、超音波エコー、腹腔鏡、ボーンバンク用冷蔵庫 他	可

4 備考

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。

既に、救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令第8号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について（昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知）に基づき救急医療を実施している病院にあつては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した 救急患者の数	2, 325 人 (872 人)
上記以外の救急患者の数	7, 989 人 (769 人)
合計	10, 314 人 (1, 641 人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----

(様式第14) 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用（共同利用）のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

令和3年4月～令和4年3月 実績

- 共同利用を行った医療機関の延べ数 595 件
- 開設者と直接関係のない医療機関の延べ数 595 件
- 開放型病床数 8 床 (利用患者延べ数 493名 利用率 21.35%)

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

- 1 共同病床 8 床
地域医療連携室、地域医療連携室FAX、登録医用白衣・名札
- 2 カンファレンス用設備
プロジェクター、パソコン、テレビ、カメラ、ホール貸し出し
- 3 検査機器
 - (1) 放射線科
MRI、CT、超音波検査装置、内視鏡検査装置、骨密度測定装置
 - (2) 生理検査
心電図検査装置、心エコー検査装置、血管エコー検査装置、呼吸機能検査装置、24時間心電図
- 4 その他
栄養指導

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

- ア 共同利用に関する規定の有無 有 無
- イ 利用医師等登録制度の担当者 氏名: XXXXXXXXXX
職種: 地域医療連携室

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
別紙参照				

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	8 床
--------------	-----

(様式第15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

別紙参照

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	23 回
(2) (1) の合計研修者数	535 人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無 有 無
- イ 研修委員会設置の有無 有 無
- ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
石川 公人	医師	循環器内科	部長	33 年	教育責任者
海老原 次男	医師	消化器内科	院長	42 年	
重光 貞彦	医師	産婦人科	副院長	41 年	
古庄 健太郎	医師	脳神経内科	副院長	27 年	
				年	
				年	
				年	
				年	

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施 設 名	床 面 積	設 備 概 要
済生会ホール	286.38 m ²	収容人数 165人 机、椅子、プロジェクター、
会議室 2	34.80 m ²	収容人数 20人
会議室 3	34.80 m ²	収容人数 20人
会議室 4	26.47 m ²	収容人数 12人
会議室 5	26.47 m ²	収容人数 12人

机、椅子、プロジェクター、
会議室2と3は、可動パーティションにより仕切られており、2室併せた使用が可能

(様式第16) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	海老原 次男
管理担当者氏名	■■■■■

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		<ul style="list-style-type: none"> ・ 中央病歴管理室 ・ 看護部 ・ 地域医療連携室 ・ 電子カルテ内 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 患者番号 ・ 月別、年度別
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域医療連携室 	月別、年度別
	救急医療の提供の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域医療連携室 ・ 総務課 	月別、年度別
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域医療連携室 	月別、年度別
	閲覧実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域医療連携室 	月別、年度別
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域医療連携室 	月別、年度別

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第17) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者氏名	海老原 次男
閲覧担当者氏名	██████████
閲覧の求めに応じる場所	地域医療連携室
閲覧の手続の概要	
カルテ閲覧手順	
・ 申請書を提出（依頼は地域医療連携室へのFAXまたは電話にて受付）	
・ 申請受理後、日程調整	
・ 担当医同席のもとカルテ閲覧	

前年度の総閲覧件数		実績なし	件
閲覧者別	医師		件
	歯科医師		件
	地方公共団体		件
	その他		件

(様式第18) 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	2 回	
委員会における議論の概要		
<p>第1回地域医療支援病院運営委員会</p> <p>開催日時：令和3年6月29日（火）19：00～20：00</p> <ol style="list-style-type: none">1 解剖室見学2 役員選出（外部委員・運営委員・事務局紹介）3 地域医療支援病院の承認申請について<ol style="list-style-type: none">(1) 地域医療支援病院制度の説明(2) 地域医療支援病院の要件について4 運営状況について<ol style="list-style-type: none">(1) 紹介・逆紹介の実績報告(2) 救急搬送受入状況の報告(3) 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修実績報告（2020年度、2021年度）(4) 施設の構造設備説明 <p>各委員からの質疑を受け、以下の事項について説明を行った。</p> <ul style="list-style-type: none">・開放型病床についての説明・地域別の患者推移		

第2回地域医療支援病院運営委員会

開催日時：令和3年12月2日（木）19：00～20：00

1 地域医療支援病院の承認の報告

役割分担の推進

2 実績報告

- (1) 紹介率・逆紹介率報告（地域別・施設別・診療科別）
- (2) 共同利用の実績
- (3) 救急搬送受入状況（救急隊別）
- (4) 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修実績
- (5) 患者相談の実績
- (6) 新型コロナ患者受け入れ状況

3 新型コロナウイルス感染症に対する当院の取り組みについて

- (1) 当院で実施した新型コロナワクチン集団接種について
- (2) 近隣市町村の新型コロナワクチン集団接種への職員派遣状況
- (3) 今後の新型コロナウイルス感染症に対する病床確保体制

4 その他

- ・今後の病床確保については、見通しが立たないため、来年3月まではこの体制を維持
- ・面会については、1日8組まで「リモート面会」実施中

各委員からの質疑を受け、以下の事項について説明を行った。

- ・無料低額事業制度について
- ・共同利用の実績について
- ・新型コロナワクチンの確保状況

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

(様式第19) 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口 相談室 その他 (病棟等)
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	看護師 MSW 事務
患者相談件数	5, 892 件
患者相談の概要	
令和3年度実績	
<p>【患者相談の主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none">○受診科相談 (他院紹介含む)○検査内容、薬剤についての相談○医療費相談 (健康保険・公費制度の援助・医療費支払いに関する相談)○無料低額診療事業の説明○福祉相談 (各種手帳、年金、手当、補装具)○療養相談 (受診援助・入院援助・療養上の問題調整)○転院先調整○クレーム対応 等 <p>【講じた対策】</p> <ul style="list-style-type: none">○他院紹介については、速やかに患者の住居周辺の医療機関が探せるように、整形外科について他の医療機関のプロット図を作成した。○令和3年4月より、日本医療機能評価機構主催の研修を受けた事務員を渉外担当として1名採用し、患者からのクレーム (意見) に対処できる体制を整備した。○リモート面会開始当初は、設置場所が廊下であったために不満の意見があり、リモート面会場所を空きスペースへと移動し、プライバシーの確保を行った。○患者対応についての厳しい意見があり、窓口担当の事務員 (各科の窓口含む) の患者接遇の強化のための研修受講、また、電話対応についても研修を実施した。	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

(様式第 20)

その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類（任意）

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
・評価を行った機関名、評価を受けた時期 2019年5月10日 日本医療機能評価機構	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
・情報発信の方法、内容等の概要 <input type="radio"/> ホームページ <input type="radio"/> 広報誌 <input type="radio"/> 近隣医療機関への郵送物（毎月） ・カンファランスの案内 ・診療科別担当医一覧表 ・休診・代診表 ・日当直表 ・医師紹介	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
・退院調整部門の概要 看護師4名配置（内1名専従）、社会福祉士1名、入退院支援加算1取得 退院困難な患者を抽出し要因を分析。安心・安全な退院が出来るよう地域を含めた他職種でカンファレンス・連携を行い退院計画・調整を行う。	

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
・策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 <input type="radio"/> 脳卒中地域連携パス <input type="radio"/> 大腿骨地域連携パス ・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み <input type="radio"/> OMSWによる評議会への参加	

龍ヶ崎済生会病院
登録医規定

(目的)

第1条 龍ヶ崎済生会病院登録医（以下「登録医」）制度は、地域医療機関と龍ヶ崎済生会病院（以下「病院」）との間で、紹介患者を中心とした地域住民に良質な医療を提供するため緊密かつ迅速・円滑な医療連携体制の構築を目的とする。

(登録)

第2条 この規定において「登録医」とは、龍ヶ崎市医師会・牛久市医師会ならびに周辺医師会および歯科医師会の会員のうち申請のあったもののなかから病院長が承認した者をいう。

(便宜供与)

第3条 登録医は申し出（申請書提出）により次の便宜が供与される。

- 1 地域医療連携室、カンファレンス室、図書室、済生会ホール、会議室の利用。
- 2 病院で行われる各科症例検討会及び手術・検査等の見学について病院長の了解のもとに参加できるものとする。
- 3 登録医の医院における患者の検査を当院に依頼する事ができる。

(共同利用の範囲)

第4条 当院における共同利用の範囲は次の通りとする。

- 1 地域医療連携室、カンファレンス室、図書室、済生会ホール、会議室の利用。
- 2 検査機器
 - ・CT（単純・造影）
 - ・MRI（単純・造影）
 - ・X-p 単純
 - ・骨塩定量検査（骨密度検査）
 - ・上部消化管内視鏡検査
 - ・SVC+FVC（静的肺活量+努力性肺活量）
 - ・心エコー
 - ・表在エコー
 - ・血管エコー
 - ・心電図検査
 - ・ホルター心電図
- 3 その他
 - ・栄養指導

(規定の順守)

第5条 登録医は、病院の方針及び個人情報保護を含む諸規定を厳守し、病院長の指示に従うものとする。

附則 この要項は、2003年7月14日から施行する。
2021年4月1日 一部改訂

龍ヶ崎済生会病院 登録医申請書

氏名	フリガナ		
保険医登録 記号番号			
医療機関名	フリガナ		
開設者			
TEL		FAX	
所在地	〒 _____		
緊急時連絡先			
ベット数	無 床	有 床	床
診療科目			

上記のとおり申請いたします。

20 年 月 日

龍ヶ崎済生会病院
院長 海老原 次男殿

氏名 _____ 印

龍ヶ崎済生会病院施設使用許可申請書

龍ヶ崎済生会病院 殿

年 月 日

使用申請者

医療機関名

使用者

印

住所

電話

次の通り、龍ヶ崎済生会病院施設を使用許可を申請します。

使用場所	年 月 日 () : ~ : まで
使用場所	地域医療連携室 カンファレンス室 図書室 その他 ()
使用目的	カルテ閲覧 手術・検査等見学 その他 ()

受付者

龍ヶ崎済生会病院

龍ヶ崎済生会病院
開放型病床運営規定

(目的)

第1条 この規定は龍ヶ崎済生会病院（以下「病院」という）の開放型病床の運営に関し必要な事項を定める。

(登録医)

第2条 この規定において「登録医」とは、龍ヶ崎市医師会・牛久市医師会ならびに周辺医師会および歯科医師会の会員のうち申請のあったもののなかから病院長が承認した者をいう。

(担当医)

第3条 この規定において「担当医」とは、登録医から紹介された入院患者について主に診療を担当する病院の医師をいう。

(開放型病床)

第4条 この規定において「開放型病床」とは登録医が紹介・入院させ自ら病院に赴いて診察し療養上の指導（以下「指導」という。）を行うことができる患者の病床をいう。

(対象病床)

第5条 対象病床は8床とする。

(対象診療科)

第6条 対象診療科は当病院の診療科全科。

(対象患者)

第7条 対象患者は急性期疾患患者とする。

(入院)

第8条 登録医は、あらかじめ当院へ連絡して、開放型病床利用希望を申し出て、当該診療科責任医師（またはその代行医師、日当直医師）に連絡して、病状および入院目的を説明し、受け入れを確認した後、患者に診療情報提供書を持参させ、担当診療科に紹介する。

2 担当医は、当該患者を診察した後、治療方針について速やかに登録医に電話等により連絡する。

3 地域医療連携・相談室は登録医に対し、開放型病床入院報告書をFAX若しくは郵送する。

4 入院期間は原則として1ヶ月を限度とする。

(退院)

第9条 退院は担当医と登録医が協議して決めるものとし、退院に際して担当医は患者に紹介状（診療情報提供書）を交付し、紹介登録医に後送する。

(診療及び指導)

第10条 開放型病床を利用する患者の担当医と登録医は常に連携を密にし、病状・検査の説明・指導にあたっては、患者に誤解や不安を与えないよう細心の注意を払わなければならない。

2 登録医が病院へ紹介入院させた患者を診察するについては次により行うものとする。

(1) 登録医は患者を診察し担当医と事前に協議の上、患者に療養上の指導等を行うものとする。

(2) 担当医と協議した結果行う、検査、処方、治療等の指示については担当医がこれを行うものとする。ただし、最終的決定には十分なインフォームドコンセントに基づき、患者、患者家族と担当医師との間で行うものとする。

(3) 登録医から希望がある場合、院長が許可したものについて患者の了解を得た上で、検査や手術、治療に助手として参加することができる。

(4) 病床における登録医の診療並びに指導等の時間は8時30分から21時までとする。ただし、緊急の場合はこの限りではない。

(5) 登録医が指導等のために来院するときは、あらかじめ電話等により地域医療連携・相談室に来院日時を連絡するものとする。

ただし、土曜午後、日、祝日及び午後5時以降は警備室に連絡するものとする。

(6) 登録医は、共同指導等を行った場合には、病棟に準備した開放型病院共同指導票（別紙様式）に必要事項を記載して、1枚（登録医用）は持ち帰り、残りは病棟クレークまたは看護師、医師に手渡すものとする。

地域医療連携・相談室においては、1枚（入院カルテ用）を電子カルテに取込み保存し、1枚は医事課保管とし、1枚（地域連携室控）は地域医療連携・相談室にて保管し、共同指導を行ったものとする。

(7) 登録医は、指導等を行わない場合にも、来院し医師として患者と接した場合には地域医療連携・相談室または警備室に来院した旨の記名を行う。

(開放型病院共同指導料の徴収)

第11条 紹介元の登録医と共同して紹介入院患者の指導を行った場合、共同指導料は双方が診療報酬点数表に基づき請求する。登録医が行った共同指導料にかかる患者一部負担金については登録医が徴収するものとする。

(登録医の責務)

第12条 登録医は病院内においては診察衣の着用が望ましく、所定の名札を付けるものとする。

2 病院内においては病院の諸規定を遵守しなければならない。

(損害賠償)

第13条 登録医・担当医の医療行為により、患者もしくはその家族等から損害賠償を求められた場合は、関係者で協議するものとする。

(運営)

第14条 開放型病院の運営に関するすべての事項を審議するため、「龍ヶ崎済生会病院開放型病床運営協議会」（以下「運営協議会」という）を設置する。

2 運営協議会の組織は次のとおりとする。

会長	病院長
副会長	2名とし、副院長及び龍ヶ崎市医師会・牛久市医師会会長
委員	病院側4名（診療部長、事務部長、看護部長、総務課長） 医師会側4名（会員の内から選任）
事務局	地域医療連携・相談室

(1) 委員の任期は2年とするが再任を妨げない。

(2) 会長は協議会を主宰する。

(3) 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代理する。

(4) 会長は必要に応じ委員以外のものを協議会に出席させることができる。

3 協議会は、会長が必要と認めたときに召集する。

(雑則)

第15条 この規定に定めのない事項については、この協議会において適宜協議するものとする。

附則 この要項は、2003年7月14日から施行する。
2005年11月10日 一部改訂
2006年11月30日 一部改訂
2013年11月14日 一部改訂
2021年4月1日 一部改訂

龍ヶ崎済生会病院 登録医・開放型病床運営に関する協定書

病診機能の円滑な連携をはかり、併せて、医学の進歩と医療技術の発展に対応し、地域包括医療の実践と生涯教育の確立のため、龍ヶ崎済生会病院の中に運営する『龍ヶ崎済生会病院開放型病床』（以下開放型病床という）の管理運営について、『龍ヶ崎市医師会・牛久市医師会』（以下甲という）と『龍ヶ崎済生会病院』（以下乙という）は次の通り協定する。

（登録医）

第1条 この規定において『登録医』とは甲に所属する者のうち、申請のあったもののなかから乙の院長が承認した者をいう。

（担当医）

第2条 この規定において「担当医」とは、登録医から紹介された入院患者について主に診療を担当する乙の医師をいう。

（開放型病床）

第3条 この規定において「開放型病床」とは甲が紹介・入院させ自ら病院に赴いて診察し療養上の指導（以下「指導」という）を行うことが出来る患者の病床をいう。

（対象病床）

第4条 対象病床は8床とする。

（対象診療科）

第5条 対象診療科は乙の診療科全科

（対象患者）

第6条 対象患者は急性期疾患患者とする。

（入院）

第7条

- 1 登録医は、あらかじめ乙へ連絡して、開放型病床利用希望を申し出て、当該診療科責任医師（またはその代行医師、日当直医師）に連絡して、病状および入院目的を説明し、受け入れを確認した後、患者に診療情報提供書を持参させ、担当診療科に紹介する。
- 2 担当医は、当該患者を診察した後、治療方針について速やかに登録医に電話等により連絡する。
- 3 地域医療連携室は登録医に対し、開放型病床入院報告書をFAX若しくは郵送する。
- 4 入院期間は原則として1ヶ月を限度とする。

（退院）

第8条 退院は担当医と登録医が協議して決めるものとし、退院に際して担当医は患者に紹介状（診療情報提供書）を交付し、紹介登録医に後送する。

(診療及び指導)

第9条 開放型病床を利用する患者の担当医と登録医は常に連携を密にし、病状・検査の説明・指導にあたっては、患者に誤解や不安を与えないよう細心の注意を払わなければならない。

登録医が病院へ紹介入院させた患者を診察するについては次により行うものとする。

- 1 登録医は患者を診察し担当医と事前に協議の上、患者に療養上の指導等を行うものとする。
- 2 担当医と協議した結果行う、検査、処方、治療等の指示については担当医がこれを行うものとする。ただし、最終的決定には十分なインフォームドコンセントに基づき、患者、患者家族と担当医師との間で行うものとする。
- 3 登録医から希望がある場合、院長が許可したのものについて患者の了解を得た上で、検査や手術、治療に助手として参加することができる。
- 4 病床における登録医の診療並びに指導等の時間は8時30分から21時までとする。ただし、緊急の場合はこの限りではない。
- 5 登録医が指導等のために来院するときは、あらかじめ電話等により地域医療連携室に来院日時を連絡するものとする。ただし、土曜午後、日、祝日及び午後5時以降は警備室に連絡するものとする。
- 6 登録医は、共同指導等を行った場合には、病棟に準備した開放型病院共同指導票(別紙様式)に必要事項を記載して、1枚(登録医用)は持ち帰り、残りは病棟クランクまたは看護師、医師に手渡すものとする。病棟においては、1枚(病棟用)は入院カルテに貼付し、1枚は医事課保管とし、1枚(地域医療連携室用)は地域医療連携室に送付し、共同指導を行ったものとする。
- 7 登録医は、指導等を行わない場合にも、来院し医師として患者と接した場合には地域医療連携室または警備室に来院した旨の記名を行う。

(開放型病院共同指導料の徴収)

第10条 紹介元の登録医と共同して紹介入院患者の指導を行った場合、共同指導料は双方が診療報酬点数表に基づき請求する。登録医が行った共同指導料にかかる患者一部負担金については登録医が徴収するものとする。

(登録医の責務)

第11条 登録医は乙の院内においては診察衣の着用が望ましく、所定の名札を付けるものとする。又、乙の院内においては病院の諸規定を遵守しなければならない。

(損害賠償)

第12条 登録医・担当医の医療行為により、患者もしくはその家族等から損害賠償を求められた場合は、関係者で協議するものとする。

(便宜供与)

第13条 登録医は申し出により次の便宜が供与される。

- 1 地域医療連携室、カンファレンス室、図書室の利用。
- 2 乙で行われる各科症例検討会及び手術・検査等の見学について乙の院長の了解のもとに参加できるものとする。
- 3 登録医の医院における患者の検査を乙に依頼する事ができる。

(運営)

第 14 条 開放型病院の運営に関するすべての事項を審議するため、「龍ヶ崎済生会病院開放型病床運営協議会」(以下「運営協議会」という)を設置する。

1 運営協議会の組織は次のとおりとする。

会長	病院長
副会長	2名とし、副院長及び龍ヶ崎市医師会・牛久市医師会会長
委員	乙側4名(事務部長、診療部長、看護部長、総務課長) 甲側4名(甲の内から選任)
事務局	地域医療連携室

委員の任期は2年とするが再任を妨げない。

会長は協議会を主宰する。

副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代理する。会長は必要に応じ委員以外のものを協議会に出席させることができる。

2 協議会の開催

協議会は、会長が必要と認めたときに召集する。

2 この規定に定めのない事項については、この協議会において適宜協議するものとする。

(その他)

第 15 条 この協定に定めのない事項及びこの協定に関し疑問を生じた事項については、その都度、甲、乙協議して定めるものとする。

この契約を証するため、本書2通を作成し、甲、乙記名押印のうえ、各1通を保有するものとする。

年 月 日

「甲」 住 所

氏 名

「乙」 住 所

氏 名

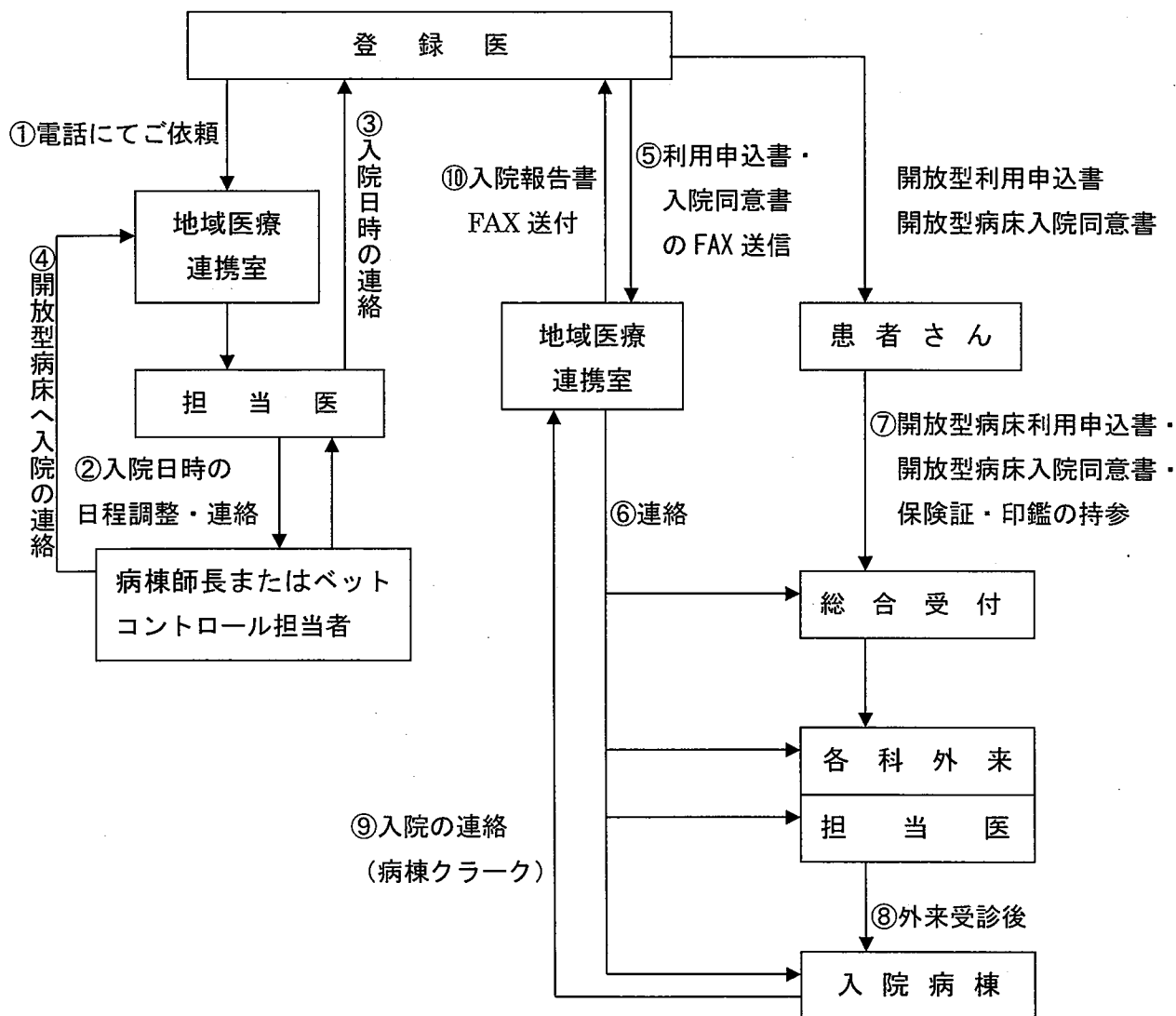
開放型病床利用手順書

1. 入院申し込み・受診

・ 平日 8:30～17:15 土曜日 8:30～12:30 : 地域医療連携室にて対応

TEL 0297-63-7125

FAX 0297-63-7164



- (1) 登録医より患者さんに開放型病床入院について十分な説明をし、同意を得る。(登録医)
- (2) 同意が得られた場合、登録医は地域医療連携室に連絡し、開放型病床の利用を希望すると伝える。(登録医)
- (3) 開放型病床が開いているかどうか確認の上、担当医師に連絡する。開放型病床が満床の場合、一般病床に入院となることを医師に伝える。(地域医療連携室)
- (4) 担当医師は病棟師長またはベットコントロール担当に日程調整後、入院日時を登録医に伝える。(担当医)
- (5) 病棟師長またはベットコントロール担当は地域医療連携室に、開放型病床に入院日時の連絡をする。(病棟師長またはベットコントロール担当)
- (6) 診療情報提供書(開放型病床利用申込書)・開放型病床入院同意書をFAXにて地域医療連携室まで送信する。(登録医)

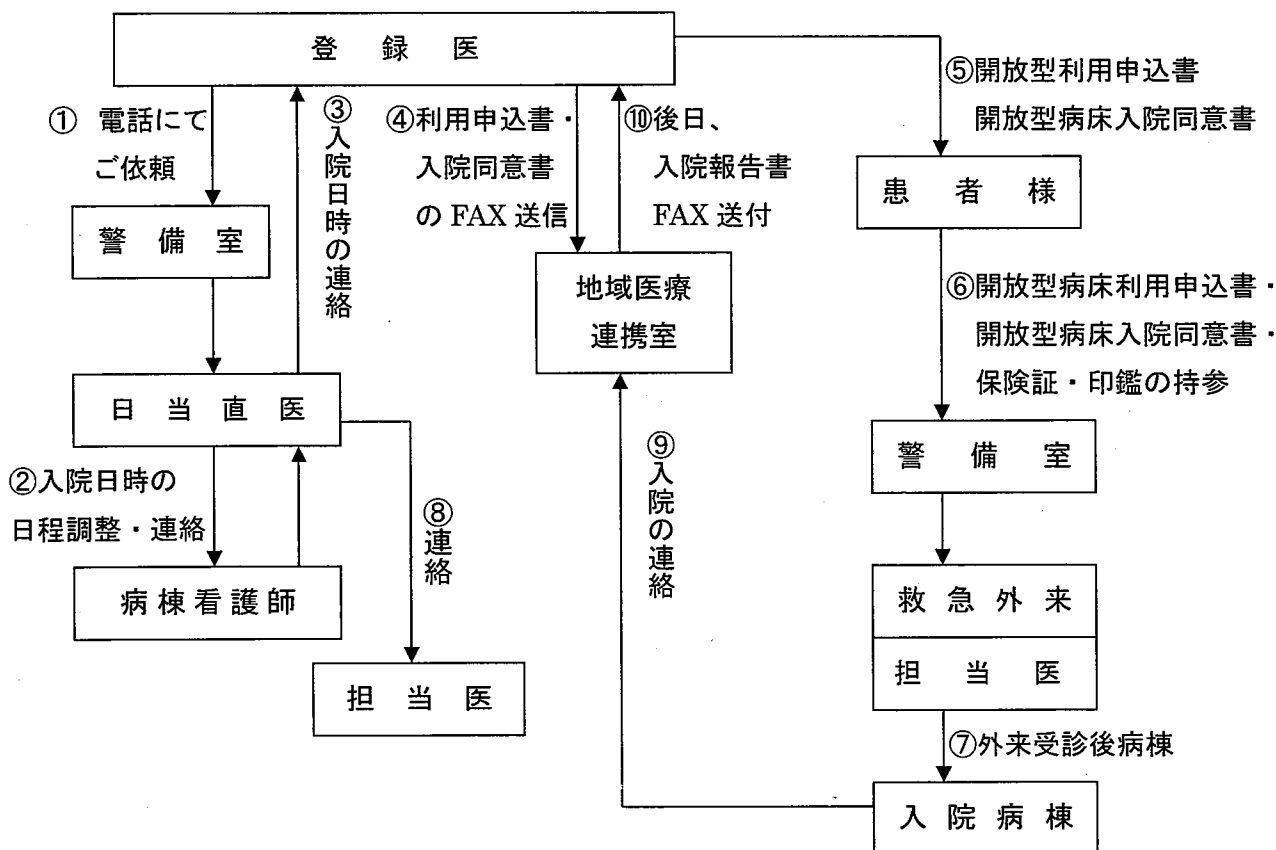
- (7) 地域医療連携室にてカルテを事前に作成し、担当医・総合受付・各科外来・入院病棟に連絡する。
(地域医療連携室)
※入院が翌日以降の場合には、地域医療連携室であらかじめカルテを作成し担当医に連絡しますので、入院予約を入れる。(担当医)
- (8) 入院日当日、患者さんは総合受付にて診療情報提供書（開放型病床利用申込書）、開放型病床入院同意書、保険証、印鑑を提出し、外来受診・入院の申し込みをする。(総合受付)
- (9) 原則として外来受診後、病棟に上がる。
- (10) 病棟クラークは地域医療連携室に入院確認の連絡をする。(病棟クラーク)
- (11) 担当医は、入院時御報告書を、登録医に送付する。必要に応じ電話、FAX 等で連絡する。
(担当医)
- (12) 地域医療連携室は、入院報告書を FAX にて登録医へ送信する。(地域医療連携室)

※開放型病床全体のベッドコントロールの責任者は副院長、看護部長とする。

○ 時間外：警備室にて対応

TEL 0297-63-7111 (代表)

FAX 0297-63-7164



- (1) 登録医より患者さんに開放型病床入院について十分な説明をし、同意を得る。(登録医)
 - (2) 同意が得られた場合、登録医は代表（警備室）に連絡し、開放型病床利用希望すると伝える。
(登録医)
 - (3) 警備室は日当直医に連絡する。(警備室)
 - (4) 日当直医は、病棟看護師と日程調整・連絡後、入院日時を登録医に伝える。(日当直医)
- ※地域医療連携室は平日 17 時・土 12 時に開放型病床空床状況を救急外来に連絡する。

(地域医療連携室)

- (5) 診療情報提供書（開放型病床利用申込書）・開放型病床入院同意書を FAX にて地域医療連携室まで送信する。(登録医)
- (6) 患者さんは警備室にて診療情報提供書（開放型病床利用申込書）、開放型病床入院同意書、保険証、印鑑を提出し、外来受診申し込みをする。(警備室)
- (7) 原則として外来受診後、病棟に上がる。
- (8) 日当直医より担当医に引継ぎをする。
- (9) 担当医は、入院時御報告書を登録医に送付する。必要に応じ、電話・FAX 等で連絡する。(担当医)
- (10) 翌日、病棟クランクは地域医療連携室に開放型病床入院の連絡をする。(病棟クランク)
- (11) 翌日、地域医療連携室は入院報告書を FAX にて登録医へ送信する。(地域医療連携室)

2. 開放病床来院時

登録医の開放型病床における診療並びに指導等の時間は、8 時 30 分から 21 時までとする。

- (1) 来院するときは、あらかじめ電話等により地域医療連携室（土曜午後、日、祝日及び午後 5 時以降は（警備室））に来院日時を連絡する。(登録医)
- (2) 地域医療連携室は担当医師、看護師長、総合受付（時間外：警備室）に連絡する。
(地域医療連携室)
- (3) 登録医が総合受付に来院したら、地域医療連携室まで連絡する。(総合受付)
- (4) 病棟に行く前に地域医療連携室にて受付をする。(登録医)
 - ・必ず名札・白衣を着用。地域医療連携室にて準備する。(時間外：警備室)
 - ・登録医来院記録簿に記入する。
- (5) ナースステーションにて「共同診療」の旨を伝える。(登録医)
 - ・共同診療は原則としてナースステーション又は病室にて行う。
- (6) 登録医は地域医療連携室に準備した開放型病床共同指導票に必要事項を記載する。
(地域医療連携室、時間外：看護師、医師)
- (7) コピーを登録医に渡す。(地域医療連携室、時間外：看護師、医師)
- (8) 名札、白衣を返却する。(地域医療連携室、時間外：警備室)

3. 退院手続き

- (1) 退院日については担当医と登録医が協議する。
- (2) 退院が決まったら病棟クランクより地域医療連携室に連絡する。(病棟クランク)

4. 開放型病院共同指導料について

2006 年 4 月時点

共同指導料は双方が診療報酬点数に基づき請求します。登録医が行った共同指導料にかかる患者一部負担金については登録医が徴収する。

①開放型病院共同指導料(I) 350 点

開放型病床に入院中である場合において、登録医が開放型病床に赴いて、当該患者に対し登録医と担当医が共同で診療、指導等を行った場合に 1 人の患者に 1 日つき 1 回算定できる。

その算定は登録医の属する保健医療機関において行う。

開放型病院共同指導料(I)を算定した場合は、再診料、外来診療料及び往診料等は算定できない。

②開放型病院共同指導料(Ⅱ)220点

登録医の属する保健医療機関が開放型病院共同指導料(I)を算定した場合、開放型病院において算定する。

《注意事項》

共同指導実施票に基づいて、病名・診療日数等をレセプトに転記し、開放型病院共同指導料(Ⅱ)を算定する。

2003年8月 作成

2007年10月 一部改訂

2013年9月 一部改訂

開放型病床共同指導票

患者氏名 _____ 男・女

生年月日 大・昭・平・令 _____ 年 _____ 月 _____ 日生
 (右エンボスがあれば不要です)

所属医療機関	医院・病院 クリニック	登録医 番号	不明な場合 事務で記入
登録医署名			
担当医師署名	龍ヶ崎済生会病院	科	
診療科名	消化器内科 呼吸器内科 内分泌・代謝内科 循環器内科 脳神経内科 小児科 外科 整形外科 脳神経外科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科		
入院病棟	階	病棟	
共同指導日時	20 _____ 年 _____ 月 _____ 日()	午前・午後	時 _____ 分 ~ 時 _____ 分

—診療・指導内容—

診療情報提供書 (開放型病床利用申込書)

20 年 月 日

龍ヶ崎済生会病院

科 _____ 先生

医療機関名

所在地

電話

F A X

医師名

(登録医番号 _____)

フリガナ		大・昭・平・令・西暦
患者氏名	男・女	年 月 日生 (歳)
住所	TEL _____	

保険証記入欄

保険者番号		負担者番号	
記号		受給者番号	/
番号	本人・家族	<input type="radio"/> その他 <input checked="" type="radio"/> 福の情報	

紹介目的	診療：
主訴・傷病 (必ずご記入下さい)	
既往歴及び 家族歴	
症状及び 検査結果	
治療経過 処方	
備考	
入院希望	有 ・ 無 (入院予定日 20 年 月 日)
添付資料	X-P (枚) 開放型病床入院同意書 (有 ・ 無) その他 ()

(様式第 14)

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
山本医院	山本 法勝	龍ヶ崎市佐貫町 560 番地	内・循・小・眼・整	
福岡小児科医院	福岡 和子	龍ヶ崎市若柴町 1232	小・内	
医療法人社団 園部医院	医療法人社団 園部医院	牛久市南 4-43-3	内・小	
岡見第一医院	医療法人社団忠仁会	牛久市岡見町 959-21	内・外・胃・小	
兼子内科・循環器科	兼子 正明	龍ヶ崎市寺後 3989-1	循・内・胃・小	
いしかわクリニック	医療法人社団清和会	龍ヶ崎市大徳町 5353-1	外・内・整外・肛	
野村医院	医療法人昂会	龍ヶ崎市根町 3316	産婦	
鴻巣クリニック	鴻巣 俊寿	龍ヶ崎市緑町 200	内・婦	
うちだ医院	医療法人社団うちだ医院	龍ヶ崎市藤ヶ丘 4-5-3	内・消・皮・小	
さくらクリニック	医療法人さくら会さくらクリニック	龍ヶ崎市中根台 1-9-7	内・外	
佐倉クリニック	医療法人社団仁誠会	稲敷市佐倉字佐倉原 3251-7	内・脳・神内	
八代内科医院	渡辺 正樹	龍ヶ崎市八代町 1078-2	内	
角崎クリニック	廣澤 彰	稲敷市中山 4377	内	
米山医院	医療法人米山医院	牛久市栄町 6-57-2	胃	
太田医院	医療法人社団実正会	牛久市さくら台 1-18-2	外・内・整外・リハ・眼・胃・皮・小	
いがらしクリニック	五十嵐 俊夫	龍ヶ崎市 4659 の 3	産婦・内	
鈴木内科医院	医療法人坂東会	北相馬郡利根町早尾 890	内・呼・循	
上柏田クリニック	佐藤 章仁	牛久市上柏田 1 丁目 16-12	内・消・呼・循・小	
飯野クリニック	飯野 知足	龍ヶ崎市若柴町 2500-1	整、形外、美外、皮、外、内、リハ、耳	
鈴木クリニック	鈴木 利之	稲敷市沼田 26897-3	内・外	
横田医院	医療法人明朝会	龍ヶ崎市 2941	皮・泌・内	
いずみ内科医院	泉 憲治	牛久市牛久町 165-1	内・小・循・呼・消	
植松整形外科耳鼻咽喉科クリニック	植松 修	牛久市南 1-6-40 (クリニックビル牛久 1F)	整・リウマチ・リハ	
医療法人社団 温美会 中野医院	中野 温	牛久市刈谷町 3-96	内・循・小・胃・呼	
菊地整形外科	医療法人社団萌春会	龍ヶ崎市北方町 633	整	

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院 開設者との経営上 の関係
鳥越クリニック	鳥越 啓隆	牛久市女化町 223-5	内・外・脳	
高野クリニック	高野 信孝	牛久市南 1-3-35	内・胃・循・呼	
利根町国保診療所	利根町長 遠山務	北相馬郡利根町羽中 200	内・小	
高野耳鼻咽喉科クリ ニック	医療法人哲奈会	牛久市南 2 丁目 22-7	耳	
山村医院	山村 邦男	龍ヶ崎市佐貫 3-5-5	内・消・循・神経・小	
医療法人社団 博都 会 椎名産婦人科	医療法人社団博都会	牛久市中央 5 丁目 12-20	産婦	
みやおか外科整形外 科クリニック	清宮 稔博	龍ヶ崎市馴柴町 635	整外・外	
みどり野外科胃腸科	森山 晃	牛久市南 4-39-2	外・胃・整	
医療法人 隆志会 斎藤クリニック	医療法人隆志会	龍ヶ崎市馴馬町 602-7	消・外・内・整外	
渡利耳鼻咽喉科医院	渡利 昭彦	龍ヶ崎市寺後 3585-2	耳鼻咽喉科・気管食道 科	
医療法人社団 八峰 会 池田病院	医療法人社団八峰会	龍ヶ崎市貝原塚町 3690 番地の 2	精	
北竜台耳鼻咽喉科ク リニック		龍ヶ崎市長山 7-7-2	耳鼻咽喉科	
結束耳鼻咽喉科医院	結束 信子	牛久市牛久町 280 エ スカードビル 4F	耳鼻咽喉科	
宮本病院	医療法人盡誠会	稲敷市幸田 1247 番地	内・消・循・小・神内 ・眼・ 泌・皮・精・整・放・ リ	
医療法人社団たつ巳 会 小倉胃腸科肛門 科	医療法人社団たつ巳 会	牛久市東猫穴町 1275-2	内・外・胃腸・肛	
ひまわり眼科クリ ニック	岡田 敏樹	龍ヶ崎市若柴町 1230 -3	眼	
野上小児科医院	野上 哲夫	龍ヶ崎市南中島町 118	小・アレルギー	
中村クリニック	下川 治	龍ヶ崎市米町 8686	内・胃・外・泌・肛	
竜ヶ崎医院	佐藤 一美	龍ヶ崎市川原代町 2641	内・小	
ふたばこどもクリ ニック	柴田 徹	牛久市下根町 773-5	小・内・アレルギー	
北竜台耳鼻咽喉科ク リニック	高橋 和彦	龍ヶ崎市長山 7-7-2	耳鼻咽喉科	
ユビキタスクリニッ ク龍ヶ崎	医療法人社団ゆびき たす	龍ヶ崎市藤ヶ丘 7-1 -6-101	内・呼・アレルギー	
犬童こどもクリニッ ク	医療法人社団道華会	牛久市上柏田 4-54-10	小	
飯泉医院	飯泉 成司	牛久市田宮町 140-4	内・消・外	

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院 開設者との経営上 の関係
吉澤胃腸科医院	吉澤 龍雄	龍ヶ崎市佐貫 1-4-5	胃・内・小	
みやざきホスピタル	医療婦人精光会	稲敷市上根本 3474	精・神・内・心内・小 ・歯	
井上内科クリニック	井上 由加利	牛久市栄町 5-45-1	内	
根本医院	医療法人社団千楽会	龍ヶ崎市半田町 1390	内	
奥田整形外科クリ ニック	医療法人佑稀会	牛久市中央 1-21-3	整、リハ	
河合医院	医療法人社団河合医 院	牛久市田宮町 3-2-2	内、外、小、皮	
秋本脳神経外科	医療法人社団宏千会	龍ヶ崎市川原代町 6187-1	脳	
朝野循環器科クリ ニック	朝野 晴彦	龍ヶ崎市下町 2887	内、循、呼、外	
さくら台土肥クリ ニック	医療法人社団橘会	牛久市さくら台1の1 の1	内、循	
渡利耳鼻咽喉科医院	渡利 昭彦	龍ヶ崎市寺後 3585-2	耳	
はなみずきクリニ ック	高山 典子	牛久市中央 1-6-22	婦、内、皮	
医療法人 昂会 野村 医院	医療法人昂会	龍ヶ崎市根町 3316	整、ペイン	
村井医院	村井 敏夫	龍ヶ崎市愛戸町 55 番 地	内	
坂西眼科医院	坂西 良彦	龍ヶ崎市馴馬町 2976-1	眼	
江戸崎ひかりクリ ニック	医療法人 慈厚会	稲敷市江戸崎甲 3557-1	内、皮、小	
服部内科医院	服部 光治	北相馬郡利根町布川 2830-1	内、消内	
まつなみクリニック	松波 克弘	牛久市ひたち野東 331-1-1	乳外、消内、内、外	
松本アイクリニック	松本 容子	龍ヶ崎市馴柴町 790-2	眼	
医療法人 隆志会 斎藤クリニック	斎藤 政隆	龍ヶ崎市馴馬町 602-7	胃、内、外、整、麻、 肛、泌	
医療法人 星野皮フ 科アレルギー科クリ ニック	星野 稔	牛久市南 1-6-40 クリ ニックビル牛久2階		
松本クリニック	松本 英夫	龍ヶ崎市馴柴町 650-1	内	
なかの循環器クリ ニック	中野 秀昭	牛久市中央 1-21-3	循・内・心外、外	
いわき内科クリニ ック	岩城 祥樹	稲敷市江戸崎甲 1503-1	内・糖尿病内科	
ことより医院	琴寄 誠	牛久市中央 5-12-17	内、消内	
村山内科クリニック	村山 耕子	牛久市南 1-6-40 クリ ニックビル牛久2F	糖、生活習慣病相談	

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院 開設者との経営上 の関係
印南クリニック	印南 隆一	稲敷郡阿見町荒川本郷 1329-1	内、循、外、リハビリ	
桜が丘メルクリニック	鎌田 裕十朗	取手市桜が丘 1-17-1	内、小	
草間医院	草間 泰夫	取手市青柳 114	内、外	
村田内科クリニック	村田 達也	取手市谷中 34-1	内、外、小	
有田内科整形リハビリクリニック	有田 元英	取手市毛有 363-2	リハビリ、整、神内	
飯泉内科クリニック	飯泉 智弘	取手市藤代 1121-2	内	
ひたちの整形外科	宮内 幸男	牛久市下根町 773-1	整、リハビリ	
さくら整形外科クリニック	西間木 哲也	取手市桜が丘 1-2-1	整、内	
天満胃腸科クリニック	天満 信夫	牛久市南 5-44-8	内、消内、外、肛	
さかえ医院	柏木 康隆	稲敷郡阿見町中央 4-8-24	内、呼、外、小	
あみ小林クリニック	小林 弘雄	稲敷郡阿見町若栗 1765-1	内、腎内	
滝沢医院	瀧澤 義矩	取手市宮和田 1049-5	内、小	
まかべ内科	真壁 文敏	取手市新取手 2-10-9	循、内	
あべ整形外科	安 部 伊知朗	稲敷郡阿見町中央 6-20-1	整、リハビリ	
丸野医院	丸野 透	取手市稲 853	脳外、内、循、リハビリ	
いなしきクリニック	尾澤 英彦	稲敷市蒲ヶ山 79-1	整、皮、内、リハビリ	
高安クリニック	高安 聡	取手市東 2-6-41	内、呼	
ゆめみ野クリニック 整形外科	許 表楷	取手市ゆめみ野 1-71-3	整、リハビリ	
ゆはらクリニック	湯原 恭子	稲敷市古渡 39	内、消内、小	
堤医院	堤 孝一	取手市本郷 5-9-21	内、神内、小	
竹村医院	医療法人社団 竹村 医院	取手市東 1-2-12	内、眼	
ひかりの森 内科クリ ニック	芳賀 貴章	龍ヶ崎市北方町 2084-1	内、循、呼、糖、心	
あだち内科クリニッ ク	足立 秀喜	牛久市さくら台 3-61-15	内、呼、小	
松本クリニック	松本 文昭	龍ヶ崎市馴柴町 650-1	皮、形成	
龍ヶ崎大徳ヘルシー クリニック	島倉 秀也	龍ヶ崎市大徳町 1298-3 大徳ヘルシー ビル 1F	内、消内、心内	
山中医院	山中 秀人	北相馬郡利根町中田 切 1-1	内、消、糖、漢方、循、 呼、整、リハ	

(様式第15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

開催日・場所	内 容	出席者	
		院外	院内
2021年 4月26日(月) 済生会ホール	龍ヶ崎済生会病院 第184回地域連携カンファランス 「低換気呼吸不全を合併した心不全の症例」 講師：龍ヶ崎済生会病院 循環器内科部長 小原 健一先生 「当院産婦人科の鏡視下手術について」 講師：龍ヶ崎済生会病院 産婦人科部長 児玉 理先生	医師 看護師 その他 WEB含む 5名	医師 看護師 その他 WEB含む 15名
2021年 5月24日(月) 済生会ホール	龍ヶ崎済生会病院 第185回地域連携カンファランス 「新型コロナワクチン接種の実際」 講師：龍ヶ崎済生会病院 特任副院長 呼吸器内科 児玉 孝秀先生・薬剤科・看護部 「抗血栓療法が必要な疾患と周術期の対応」 講師：龍ヶ崎済生会病院 麻酔科部長 恩田 将史先生	医師 看護師 その他 WEB含む 25名	医師 看護師 その他 WEB含む 23名
2021年 6月24日(木) 済生会ホール	第2回栄養士連携の会 「日本摂食・嚥下リハビリテーション学会 嚥下調整食分類 2013について」 講師：龍ヶ崎済生会病院 栄養科 根本 結佳 「当院の嚥下調整食について」 講師：龍ヶ崎済生会病院 栄養科主任 廣戸 果央里	栄養士 WEB含む 10名	栄養士 その他 7名
2021年 6月28日(月) 済生会ホール WEB配信	龍ヶ崎済生会病院 第186回地域連携カンファランス 「発達障害を背景とした難治性機能的便秘症の1例」 講師：龍ヶ崎済生会病院 小児科部長 佐藤 琢郎先生 「腎結石と尿管結石の診断と医療、再発予防」 講師：龍ヶ崎済生会病院 泌尿器科部長 荒木 彰弘先生	医師 看護師 その他 WEB含む 6名	医師 看護師 その他 WEB含む 14名
2021年 7月26日(月) 済生会ホール WEB配信あり	龍ヶ崎済生会病院 第187回地域連携カンファランス 「眼窩蜂窩織炎の1例」 講師：龍ヶ崎済生会病院 眼科 飯田 将元先生 「高次施設への紹介を考慮した内視鏡do`s and don`ts」 講師：龍ヶ崎済生会病院 副院長 消化器内科 佐藤 巳喜夫先生	医師 看護師 WEB含む 5名	医師 看護師 その他 14名

(様式第15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

開催日・場所	内 容	出席者	
		院外	院内
2021年 8月26日 (木) 済生会ホール WEB配信あり	2021年度 第2回地域看護研修 「心不全患者のセルフモニタリング支援」 講師：龍ヶ崎済生会病院 心不全看護特定認定看護師 浅野正巳	看護師 WEB含む 14名	看護師 16名
2021年 9月27日 (月) 済生会ホール WEB配信あり	龍ヶ崎済生会病院 第188回地域連携カンファランス 「深頸部膿瘍の症例」 講師：龍ヶ崎済生会病院 耳鼻咽喉科部長 佐藤 重規先生 「心不全パンデミックを控えて-当院の取り組み-」 講師：龍ヶ崎済生会病院 循環器内科部長 石川 公人先生	医師 看護師 その他 WEB含む 7名	医師 看護師 その他 WEB含む 14名
2021年 10月20日 (月) 第2.3会議室 WEB配信あり	地域の医療従事者の資質向上を図るための研修 「血液検体の取り扱いについて」 講師：龍ヶ崎済生会病院 臨床検査科 井出 義子	看護師 検査技師 2名	検査技師 2名
2021年 10月22日 (月) 第2.3会議室 WEB配信あり	地域の医療従事者の資質向上を図るための研修 「眼科レンズの種類について」 講師：龍ヶ崎済生会病院 視能訓練科 小菅 知子	視能訓練士 WEB含む 10名	視能訓練士 1名
2021年 10月25日 (月) 済生会ホール WEB配信あり	龍ヶ崎済生会病院 第189回地域連携カンファランス 「免疫チェックポイント阻害剤による免疫関連有害事象としての脳炎の1例」 講師：龍ヶ崎済生会病院 呼吸器内科部長 佐藤 信也先生 「尿路管理と感染制御～2021年update～」 講師：龍ヶ崎済生会病院 特任副院長 泌尿器科 白岩 浩志先生	医師 看護師 その他 WEB含む 10名	医師 看護師 その他 WEB含む 16名

(様式第15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

開催日・場所	内 容	出席者	
		院外	院内
2021年 10月28日(月) 済生会ホール	第3回栄養士連携の会 「当院の非常時における食事の対応」 講師：龍ヶ崎済生会病院 栄養科 福澤 純子 「災害に対しての心構えと準備」 講師：(株)療食サービス 防災士 石附 大雅様	栄養士 WEB含む 15名	栄養士 その他 7名
2021年 11月12日(金) 済生会ホール WEB配信あり	2021年度 第3回地域看護研修 「地域でつなぐ多職種連携事例報告会 終末期にある腎臓留置利用者の在宅看護」	看護師 WEB含む 21名	看護師 27名
2021年 11月22日(月) 済生会ホール WEB配信あり	龍ヶ崎済生会病院 第190回地域連携カンファランス 「心房中隔欠損を認め、下肢静脈血栓症から奇異性の塞栓症を発症したと思われる1例」 講師：龍ヶ崎済生会病院 神経内科 森山 哲也先生 「妊娠と薬2021」 講師：龍ヶ崎済生会病院 産婦人科部長 小倉 剛先生	医師 看護師 その他 WEB含む 7名	医師 看護師 その他 WEB含む 14名
2021年 11月25日(木) 済生会ホール WEB配信あり	2021年度 第4回地域看護研修 「糖尿病とうまく付き合うフットケア」 講師：龍ヶ崎済生会病院 糖尿病療養指導士 関川 佳美・渡邊 智美	看護師 WEB含む 19名	看護師 20名
2021年 11月25日(月) 第2.3会議室 WEB配信あり	地域の医療従事者の資質向上を図るための研修 「排尿障害の基礎知識～排尿自立支援に向け療法士採点から～」 講師：龍ヶ崎済生会病院 理学療法士 藤田 紀子	理学療法士 WEB含む 20名	理学療法士 9名

(様式第15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

開催日・場所	内 容	出席者	
		院外	院内
2021年 12月1日 (月) WEB配信のみ	地域の医療従事者の資質向上を図るための研修 「IABP各社プレゼンテーション IABPアンケート調査」 講師：龍ヶ崎済生会病院 臨床工学科	臨床工学士 WEB 9名	臨床工学士 2名
2022年 1月24日 (月) 済生会ホール WEB配信あり	龍ヶ崎済生会病院 第191回地域連携カンファランス 「Real-time multiplex PCRが診断に有用であった梅毒性ぶどう膜炎の1例」 講師：龍ヶ崎済生会病院 眼科 森 瑠璃子先生 「もういない？まだまだ活躍する腹部単純X線」 講師：龍ヶ崎済生会病院 消化器内科部長 間宮 孝先生	医師 看護師 その他 WEB含む 4名	医師 看護師 その他 WEB含む 20名
2022年 2月2日 (水) 済生会ホール WEB配信あり	第4回龍ヶ崎済生会病院 がん化学療法病薬連携研修会 「大腸がんに対する薬物療法～オキサリプラチン主体レジメンを中心に～」 講師：龍ヶ崎済生会病院 薬剤部課長補佐 仁平 幸子 「外来がん化学療法における電話サポートとトレーニングレポートの活用について」 講師：アイン薬局龍ヶ崎店 薬局長 飯島 一行様	薬剤師 WEB含む 23名	薬剤師 WEB含む 7名
2022年 2月22日 (火) 第2.3会議室 WEB配信あり	地域の医療従事者の資質向上を図るための研修 「嚥下障害とは？安全に楽しく食べよう」 講師：龍ヶ崎済生会病院 言語聴覚士 鈴木 亜記恵	リハビリ WEB含む 15名	リハビリ 10名
2022年 2月24日 (木) 済生会ホール WEB配信あり	2021年度 第5回地域看護研修 「抗がん剤の副作用とセルフケア支援」 講師：龍ヶ崎済生会病院 がん化学療法看護認定看護師 橋本 幸織	看護師 WEB含む 2名	看護師 12名

(様式第15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

開催日・場所	内 容	出席者	
		院外	院内
2022年 2月28日 (月) 済生会ホール WEB配信あり	龍ヶ崎済生会病院 第192回地域連携カンファランス 「整形外科的主訴に隠され他科疾患の症例」 講師：龍ヶ崎済生会病院 整形外科 桂 健生先生 「イレウスと類似疾患について」 講師：龍ヶ崎済生会病院 消化器外科部長 野渡 剛之先生	医師 看護師 その他 WEB含む 5名	医師 看護師 その他 WEB含む 15名
2022年 3月24日 (木) 済生会ホール	第4回栄養士連携の会 「当院の経腸栄養剤と近隣施設の栄養剤の紹介」 講師：龍ヶ崎済生会病院 栄養科 根本 結佳 「経腸栄養の適応と栄養剤の種類」 講師：龍ヶ崎済生会病院 栄養科 福澤 純子	栄養士 WEB含む 8名	栄養士 その他 5名
2022年 3月28日 (月) 済生会ホール WEB配信あり	龍ヶ崎済生会病院 第193回地域連携カンファランス 「龍ヶ崎済生会病院における新型コロナウイルス感染症の診療状況」 講師：龍ヶ崎済生会病院 呼吸器内科部長 宮崎 邦彦先生	医師 看護師 その他 WEB含む 9名	医師 看護師 その他 WEB含む 14名